

漢字ドリル

漢検 準2級

第47巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

阻 陪 陳 陵 陶 隆

練習してから、問題に挑戦

本文 41ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう 47かん たんい1 れんしゅ
う (1)

なまえ



陪

陪	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
音	バイ
訓	
部首	こぎとへん 11画

阻

阻	1 2 3 4 5 6 7 8
訓	はば(む)
音	ソ
部首	こぎとへん 8画

陵

陵	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
訓	みささぎ
音	リョウ
部首	こぎとへん 11画

陳

陳	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
音	チン
訓	
部首	こぎとへん 11画





じゅん2きゅう 47かん たんい1 れんしゅ
う (2)

なまえ



隆

隆	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
音	リユウ
隆盛	リョウセイ
興隆	コウリョウ
隆起	リョウキ
部首	隆 11画

陶

陶	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
音	トウ
陶工	トウコウ
陶芸	トウゲイ
陶器	トウキ
部首	陶 11画

午

午	1 2 3 4
音	ゴ
正午	ショウコ
午前	コゼン
午後	コゴ
部首	午 4画

亜

亜	1 2 3 4 5 6 7
音	ア
亜流	アリユウ
亜鉛	アエン
白亜紀	ハクアキ
部首	亜 7画





じゅん2きゅう 47かん たんい1 A

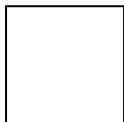
なまえ



/ 16

6

規制が産業の成長を

害
がい
する

5

有名画家の

流
りゅう
にとどまる作品

4

鉄板の表面に

鉛
えん
をめつきする

3

テーブルに

器
き
の皿を並べる

2

新商品を店頭

列
れつ
する

1

相手のシュートを

止
し
する

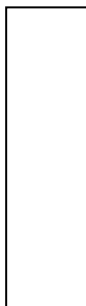
12

雨がやんだので
午後
は外で遊ぶ

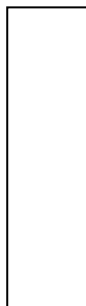
11

大地震で海岸の岩場が
隆起
した

10

丘陵
にゴルフ場が造られる

9

裁判の陪審
が評決を下す

8

退職後に趣味で

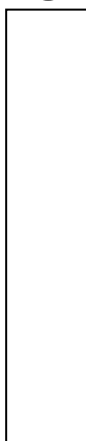
芸
げい
を始める

7

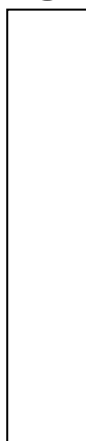
工事の遅れを市長が

謝
しゃ
する

16

ラグビー部の主将は
筋骨隆々
だ

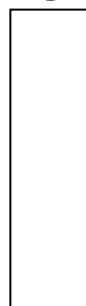
15

関東平野の西には
丘陵地帯
が広がる

14

アメリカで
陪審員
に選ばれる

13

店は
午前
十時に開く



じゅん2きゅう 47かん たんい1 B

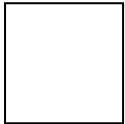
なまえ



/ 16

6

首脳会談に外務大臣が

席
する

5

雨の日の

前
は教室で遊んだ

4

日曜日の

後
は家で本を読む

3

大地震で海岸の岩場が

起
した

2

丘



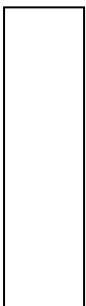
にゴルフ場が造られる

1

裁判の

審
が評決を下す

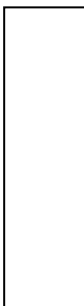
12

恐竜が栄えた
白亜紀
の地層を調べる

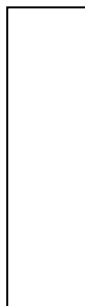
11

テーブルに
陶器
の皿を並べる

10

新商品を店頭
に陳列
する

9

相手のシュート
を阻止
する

8

聖徳太子は仏教の

興



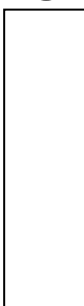
に努めた

7

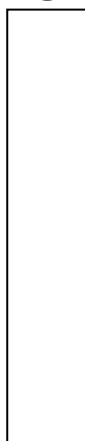
宮内庁が

墓
を管理する

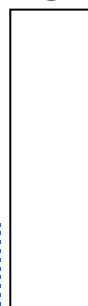
16

有田は
陶磁器
の産地として名高い

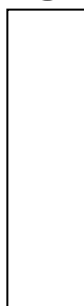
15

運動で
新陳代謝
を高める

14

北海道の大部分は
亜寒帯
に属する

13

新人の候補が現職の四選を
阻む



じゅん2きゅう 47かん たんい2 れんしゅ
う (1)

なまえ



隔

1 3 2 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	隔
訓	音
へだ (たる)	カク へだ (てる)
・隔 たる	・間 隔
・隔 てる	・かん かく
部首	13 画
隔	こぎとへん

随

1 3 2 4 5 6 7 8 9 10 11 12	随
音	
ズイ	
・随 所	・随 時
・随 筆	・ずい ひつ
部首	12 画
随	こぎとへん

雇

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	雇
訓	音
やと (う)	コ
・解 雇	・雇 用
・雇 う	・やと う
部首	12 画
雇	ふるとり

隻

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	隻
音	
セキ	
・隻 影	・隻 眼
・一 隻	・いっ せき
部首	10 画
隻	ふるとり



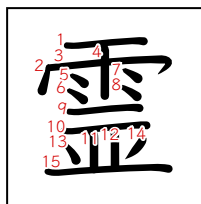


じゅん2きゅう 47かん たんい2 れんしゅ
う (2)

なまえ



霊



訓	音
たま	リ ヨウ レイ

・言霊
ことだま

・生き霊
いきりよう

・霊長
れいちょう

部首	画
霊	15

あめかんむり

零



音
レイ

・零時
れいじ

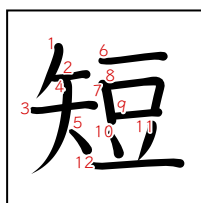
・零細
れいさい

・零下
れいか

部首	画
零	13

あめかんむり

短



訓	音
みじか	タン

・短針
たんしん

・長短
ちやうたん

・短歌
たんか

部首	画
短	12

やへん

鳴



訓	音
な (らす)	な (る) な (く) メイ

・共鳴
きやうめい

・悲鳴
ひめい

・鳴く
なく

部首	画
鳴	14

とり





じゅん2きゅう 47かん たんい2 A

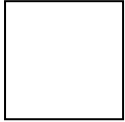
なまえ



/ 18

6

その武将は



せき

眼

がんだった

5

入部希望は



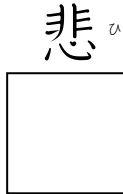
ずい

時

じ受け付ける

4

おばけやしきで



めい

悲

を上げる

3

北極の冬は



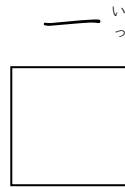
れい

下

か四十度にもなる

2

港に



せき

の客船が泊まっている

1

清少納言の



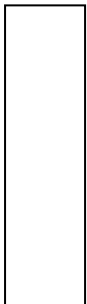
ずい

筆

ひつを読む

12

百人一首は短歌を集めたものだ



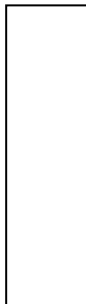
11

人間は万物の霊長といわれる



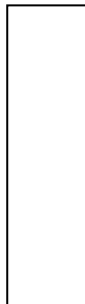
10

家を建てるために大工を雇う



9

一定の間隔を空けて並ぶ



8

友達に考える



めい

共

する

7

市が



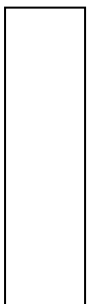
れい

細

さいな町工場を支援する

18

前がみを短めに切ってもら



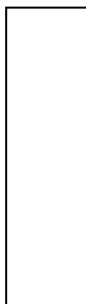
17

日本人は言葉霊を信じてきた



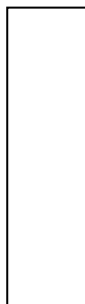
16

源氏物語に生き霊が出た



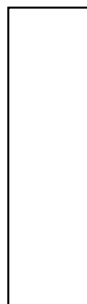
15

新たに百人の雇用を生み出す



14

理想と現実が大きく隔た



13

川が二つの町を隔てる





じゅん2きゅう 47かん たんい2 B

なまえ



/ 16

6

病氣の人を



離

して治療する

5

二本のひもの

長



をくらべる

4

国語の時間に



歌

を作る

3

人間は万物の



長

といわれる

2

新たに百人の



用

を生み出す

1

一定の

間



を空けて並ぶ

12

となりの家のニワトリが朝早くから鳴く



11

北極の冬は零下四十度にもなる



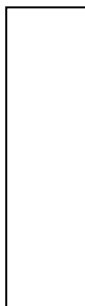
10

港に一隻の客船が泊まっている



9

清少納言の随筆を読む



8

立山は



山

として信仰を集めた

7

業績不振で社員を

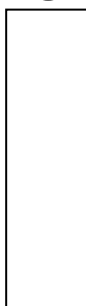
解



する

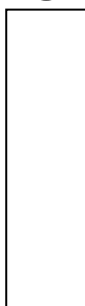
16

朝七時に目覚まし時計が鳴る



15

打線が振るわず三試合続けて零敗した



14

数隻の漁船が沖で漁をする



13

今日は朝から随分冷えこむ





じゅん2きゅう 47かん たんい3 れんしゅ
う (1)

なまえ



飽

1 2 9 10 3 4 11 5 6 12 7 8 13	飽
訓	音
あ (かす)	あ (きる) ホウ
・ 飽かす	・ 飽きる ・ 飽和
部首	13画
飽	しよくへん

顧

1 2 13 3 4 14 5 6 15 7 8 16 9 10 17 11 12 18 19 20 21	顧
訓	音
かえり (みる)	コ
・ 顧客	・ 顧みる ・ 顧問
部首	21画
顧	おおがい

駐

2 11 1 4 12 3 5 13 6 10 14 7 8 9 15	駐
音	
	チュウ
・ 駐留	・ 駐在 ・ 駐車
部首	15画
駐	うまへん

餓

1 2 13 15 3 4 14 5 6 11 7 8 12 9 10	餓
音	
	ガ
・ 餓鬼	・ 餓鬼道 ・ 餓死
部首	15画
餓	しよくへん



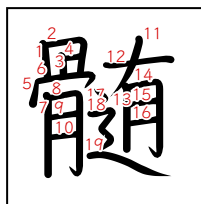


じゅん2きゅう 47かん たんい3 れんしゅ
う (2)

なまえ



髓



音

ズイ

・延髄 えんずい
・真髄 しんずい
・骨髓 こつずい

部首
髓 19画
ほねへん

騎



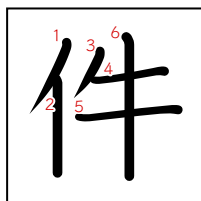
音

キ

・騎士 きし
・騎馬戦 きばせん
・騎手 きしゅ

部首
騎 18画
うまへん

件



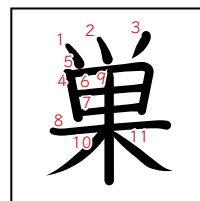
音

ケン

・用件 ようけん
・条件 じょうけん
・事件 じけん

部首
件 6画
にんべん

巢



訓

す

音

ソウ

・古巢 ふるす
・巢箱 すばこ
・巢 す

部首
巢 11画
つかんむり





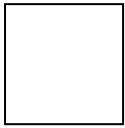
じゅん2きゅう 47かん たんい3 A

なまえ



/ 17

6



客 きやく
の要望に応える

5

先生が

古 ふる

の学校にもどる

4

校庭の



箱 ばこ
にメジロがすむ

3

競馬の



手 しゅ
を目標して練習する

2

千ばつて多くの家畜が



死 し
した

1

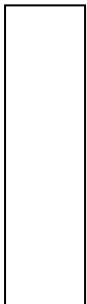
部活動の



問 もん
を引き受ける

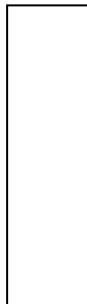
12

町で起きた
事件が新聞にのる



11

骨髄で血液の細胞がつくられる



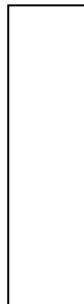
10

スーパーの前に
駐車する



9

スマホの市場は飽和している



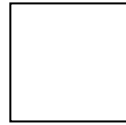
8



馬戦 ばせん
で帽子を奪い合う

7

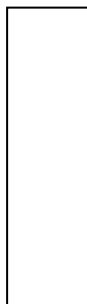
仏教の



鬼道 きどう
を学ぶ

17

髄膜炎は早めの治療が大切だ



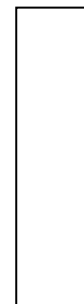
16

自転車を駅前の駐輪場に止める



15

警察が事件を調べる



14

飽かす



13

毎日同じ料理では飽きる





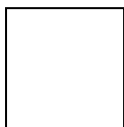
じゅん2きゅう 47かん たんい3 B

なまえ



/ 16

6



ほう

食

しょく

の時代と言われて久しい

5

母が出した

条

じょう



けん

を守る

4

町で起きた

事

じ



けん

が新聞にのる

3

骨

こつ



ずい

で血液の細胞がつくられる

2

スーパーの前に



ちゅう

車

しゃ

する

1

スマホの市場は



ほう

和

わ

している

12

ツバメがのき下に

巣

を作った



11

競馬の騎手

を目指して練習する

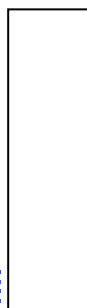


10

干ばつで多くの家畜が

餓死

した



9

部活動の顧問を引き受ける



8

茶道の

真

しん



ずい

に触れる

7

父は仕事で海外に



ちゅう

在

ざい

している

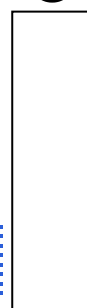
16

平原を騎兵の部隊が駆け抜ける



15

地獄絵に描かれた餓鬼の姿を見る



14

シジュウカラが巣箱に出入りする



13

戦後の歴史を顧みる





じゅん2きゅう 47かん ふりかえり3 A

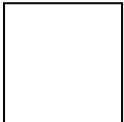
なまえ



/ 24

8

千ばつて多くの家畜が

死
した

7

部活動の

問
を引き受ける

6

北極の冬は

下
四十度にもなる

5

港に

— いっ



の客船が泊まっている

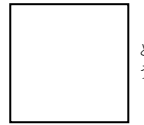
4

清少納言の

筆
を読む

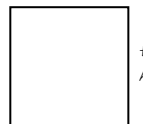
3

テーブルに

器
の皿を並べる

2

新商品を店頭

列
する

1

相手のシュートを

止
する

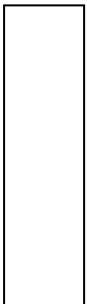
16

一定の間隔を空けて並ぶ



15

大地震で海岸の岩場が隆起した



14

丘陵にゴルフ場が造られる



13

裁判の陪審が評決を下す



12

校庭の

箱
にメジロがすむ

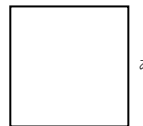
11

おばけやしきで

悲
を上げる

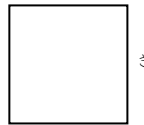
10

鉄板の表面に

鉛
をめっきする

9

競馬の

手
を目指して練習する

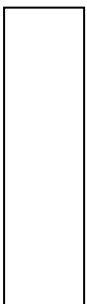
24

町で起きた事件が新聞にのる



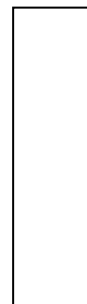
23

百人一首は短歌を集めたものだ



22

雨がやんだので午後には外で遊ぶ



21

骨髄で血液の細胞がつくられる



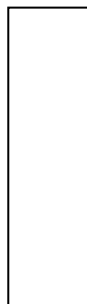
20

スーパーの前に駐車する



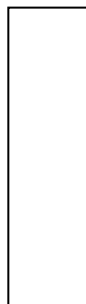
19

スマホの市場は飽和している



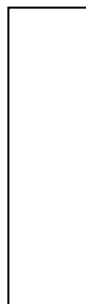
18

人間は万物の霊長といわれる



17

家を建てるために大工を雇う





じゅん2きゅう 47かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

スーパーの前に

車
する

7

スマホの市場は

和
している

6

人間は万物の

長
といわれる

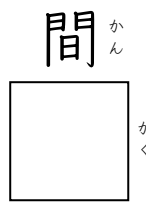
5

新たに百人の

用
を生み出す

4

一定の

間
を空けて並ぶ

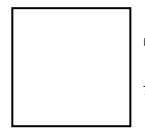
3

大地震で海岸の岩場が

起
した

2

丘



にゴルフ場が造られる

1

裁判の

審
が評決を下す

16

清少納言の
随筆
を読む

15

テーブルに
陶器
の皿を並べる

14

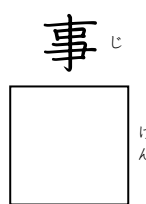
新商品を店頭に
陳列
する

13

相手のシュートを
阻止
する

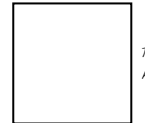
12

町で起きた

事
が新聞にのる

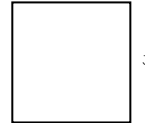
11

国語の時間に

歌
を作る

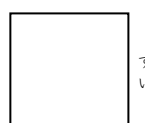
10

日曜日の

後
は家で本を読む

9

骨



で血液の細胞がつくられる

24

ツバメがのき下に
巣
を作った

23

となりの家のニワトリが朝早くから
鳴く

22

恐竜が栄えた
白亜紀
の地層を調べる

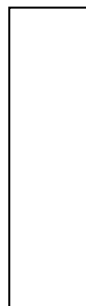
21

競馬の騎手
を目標して練習する

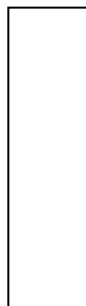
20

干ばつで多くの家畜が
餓死
した

19

部活動の顧問
を引き受ける

18

北極の冬は
零下
四十度にもなる

17

港に
一隻
の客船が泊まっている



じゅん2きゅう 47かん たんい4 れんしゅ
う (1)

なまえ



魅

魅

音

ミ

・魅惑
みわく
・魅了
みりょう
・魅力
みりょく

部首
鬼 15画
きによ

魂

魂

訓

たましい

音

コン

・商魂
しょうこん
・職人魂
しょくにんだましい
・鎮魂
ちんこん

部首
魂 14画
おに

鯨

鯨

訓

くじら

音

ゲイ

・鯨肉
げいにく
・鯨座
くじらざ
・捕鯨
ほげい

部首
魚 19画
うおへん

魔

魔

音

マ

・魔法
まほう
・病魔
びょうま
・邪魔
じゃま

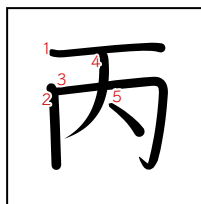
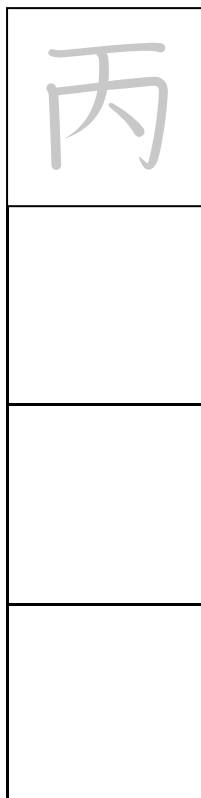
部首
魔 21画
おに





じゅん2きゅう 47かん たんい4 れんしゅ
う (2)

なまえ



音

ヘイ

・丙種 へいしゅ
・甲乙丙 こうおつへい
・甲乙丙丁 こうおつへいてい

部首

丙 いち

5画



訓

にわとり

音

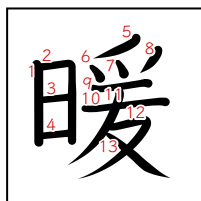
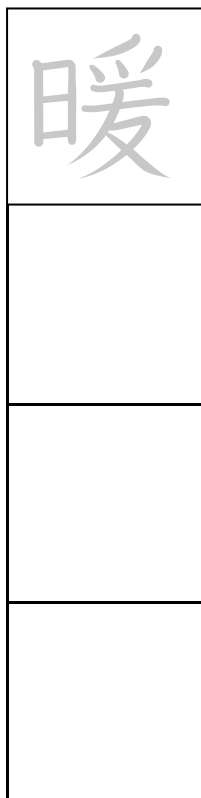
ケイ

・鶏舎 けいしゃ
・鶏卵 けいらん
・養鶏 ようけい

部首

鶏 とり

19画



訓

音

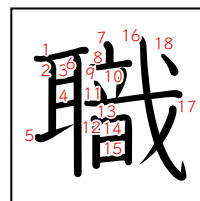
あた ダン
あたた ン
あたた (める)
あたた (まる)
あたた (かい)
あたた (か)

・暖色 だんしよく
・暖流 だんりゅう
・温暖 おんだん

部首

暖 ひへん

13画



音

シヨク

・職員室 しよくいんしつ
・職員 しよくいん
・職業 しよくぎょう

部首

職 みみへん

18画



じゅん2きゅう 47かん たんい4 A

なまえ



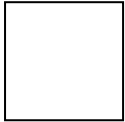
/ 16

6

店主の

商

しょう



こん

のたくましさに驚く

5

市役所の



しよく

員

いん

が町を案内する

4

将来の



しよく

業

ぎよう

を作文に書く

3

山あいの村で

養

よう



けい

を始める

2

霧が眺めの

邪

じゃ



ま

をする

1

震災の

鎮

ちん

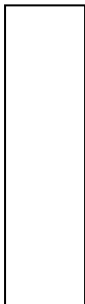


こん

の祈りをささげる

12

この地方は 温 暖 な気候だ



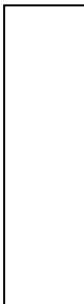
11

危険物取扱者の 丙 種 に受かる



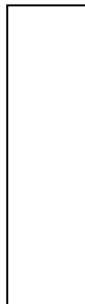
10

捕 鯨 をめぐる国際会議



9

この小説の 魅 力 は会話にある



8

卵

らん

は物価の優等生と呼ばれる



けい

7

晩年の画家は

病

びよう

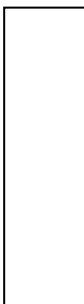


ま

と闘い続けた

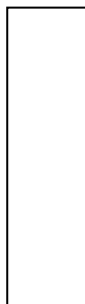
16

この案は費用が安く 魅 力 的 だ



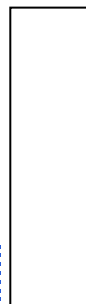
15

一年中 温 暖 な島に住む



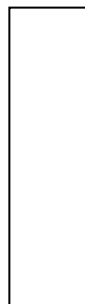
14

契約書では当事者を 甲 乙 丙 で表す



13

秋の夜空に 鯨 座 を探す





じゅん2きゅう 47かん たんい4 B

なまえ



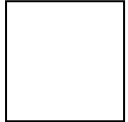
/ 15

5

成績を

甲 こう

乙 おつ



へい
で付ける

4

この地方は

温 おん



だん
な気候だ

3

危険物取扱者の



種 しゅ

へい
に受かる

2

捕 ほ



げい
をめぐる国際会議

1

この小説の

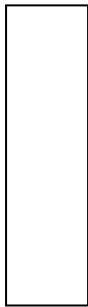


力 りょく

み
は会話にある

10

霧が眺めの
邪魔 なま
をする



9

震災の鎮魂の祈りをささげる



8

昔の給食には



けい
肉 にく

が
出た

7

美しい星空が旅人を



み
了 りょう
する

6

日本の近くを

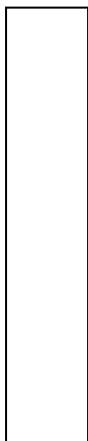


だん
流 りゅう

が
流れる

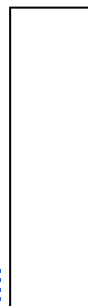
15

養鶏場で鳥インフルエンザが発生した



14

ゲーテの劇で主人公が悪魔と契約を結ぶ



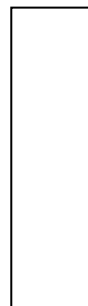
13

伝統の技を守る職人に心を打たれる



12

将来の職業を作文に書く



11

山あいの村で養鶏を始める





じゅん2きゅう 47かん たんい5 れんしゅ
う (1)

なまえ



	音 テイ		音 キヨウ
	- 亭主 たいしゅ - 料亭 りょうてい - 亭主関白 ていしゅかんぱく		- 享樂 きょうらく - 享年 きょうねん - 享受 きょうじゅ
	部首 亭 なべぶた 9画		部首 享 なべぶた 8画

	音 ハク		音 セン
	- 伯仲 はくちゅう - 伯爵 はくしゃく - 画伯 がはく		- 歌仙 かせん - 水仙 すいせん - 仙人 せんじん
	部首 伯 にんべん 7画		部首 仙 にんべん 5画





じゅん2きゅう 47かん たんい5 れんしゅ
う (2)

なまえ



併

1 3 4 5 7 8 2 6	併
訓	音
あわ	ヘイ
(せる)	
・併用 へいよう	・併せ持つ あわせもつ
・合併 がっぺい	
部首	にんべん
併	8画

但

1 4 3 5 6 2 7	但
訓	
ただ	
(し)	
・但し ただし	
部首	にんべん
但	7画

為

1 2 3 4 5 6 7 8 9	為
音	
イ	
・無作為 むさくゐ	・人為的 じんいでき
	・行為 こうゐ
部首	れんが
為	9画

勸

1 2 13 3 4 12 5 6 8 10 11 7 9	勸
訓	音
すす	カン
(める)	
・勧め すすめ	・勧誘 かんゆう
	・勧告 かんこく
部首	ちから
勸	13画





じゅん2きゅう 47かん たんい5 A

なまえ



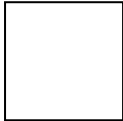
/ 16

6

冬の海辺に

水

すい



せん

が咲く

5

墓石に故人の



きょう

年

ねん

を刻む

4

国連が



かん

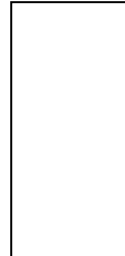
告

こく

を出す

3

閲覧は自由



ただし

持ち出しは禁止

2

山奥で



せん

人

にん

のように暮らす

1

豊かな自然の恩恵を



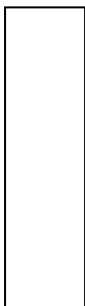
きょう

受

じゅ

する

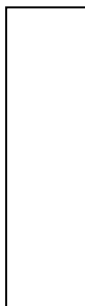
12

親切な
行為
に感謝する

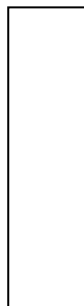
11

隣の町と合併
して市になる

10

個展で画伯
の新作を鑑賞する

9

老舗の料亭
で会食する

8

部活への



かん

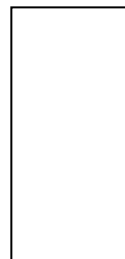
誘

ゆう

を受ける

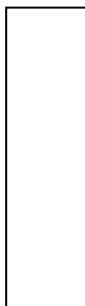
7

学生は半額とする

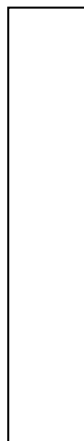


ただし

16

ルールに反する
行為
は許されない

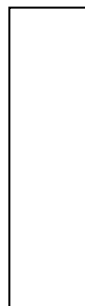
15

舞踏会に伯爵夫人
が招かれた

14

江戸時代から続く
料亭
で会食する

13

優しさと厳しさを併せ持つ
指導者



じゅん2きゅう 47かん たんい5 B

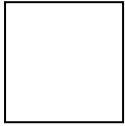
なまえ



/ 16

6

没落した



はく

爵

が城を手放す

5

宿の



てい

主

が客を迎える

4

親切な

行



い

に感謝する

3

隣の町と

合



べい

して市になる

2

個展で

画



はく

の新作を鑑賞する

1

老舗の

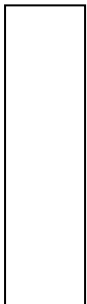
料



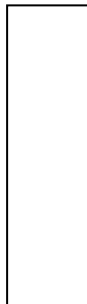
てい

で会食する

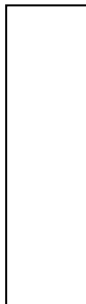
12

国連が
勧告を出す

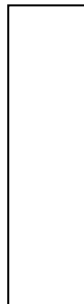
11

閲覧は自由
但し持ち出しは禁止

10

山奥で
仙人のように暮らす

9

豊かな自然の恩恵を
享受する

8

人



い

的

なミスを防ぐ

7

二つの菜を

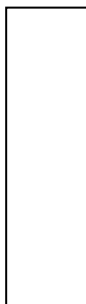


へい

用

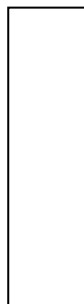
する

16

国際機関が改善を
勧告した

15

但し雨天の場合は中止とする

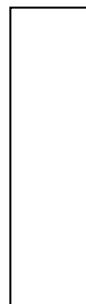


14

仙台の七夕祭りを見に行く



13

便利な暮らしを当たり前
に享受する



じゅん2きゅう 47かん たんい6 れんしゅ
う (1)

なまえ



侯

侯
音 コウ
・諸侯 しよこう ・侯爵 こうしやく ・王侯 おうこう
部首 侯 にんべん 9画

侮

侮
訓 あなど (る)
音 ブ
・侮辱 ぶじよくがい ・侮辱 ぶじよく ・侮る あなだる
部首 侮 にんべん 8画

俸

俸
音 ホウ
・俸給 ほうきゅう ・減俸 げんぽう ・年俸 ねんぽう
部首 俸 にんべん 10画

俊

俊
音 シユン
・俊才 しゅんさい ・俊敏 しゅんびん ・俊足 しゅんそく
部首 俊 にんべん 9画





じゅん2きゅう 47かん たんい6 れんしゅ
う (2)

なまえ



斥	斥	頼	頼	倫	倫
	音 セキ		訓 たよ (る)	音 ライ	音 リン
	・斥力 せきりよく		・依頼 いらい		・倫理観 りんりかん
	・斥候 せきこう		・信頼 しんらい		・人倫 じんりん
	・排斥 はいせき		・頼む たのむ		・倫理 りんり

部首
斥 5
きん

部首
頼 16
おおがい

部首
倫 10
にんべん





じゅん2きゅう 47かん たんい6 A

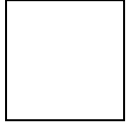
なまえ



/ 14

5

中傷が



辱罪

に問われる

4

異なる意見を

排



しない社会

3

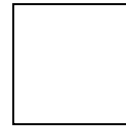
研究者としての



理

を守る

2

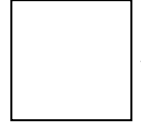


足

を生かして盗塁する

1

審判への



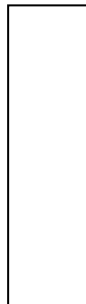
辱

は退場処分だ

10

プロ野球選手の
年俸が上がる

9

まるで王侯
貴族の暮らしだ

8

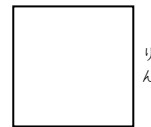


候

が敵の様子を探る

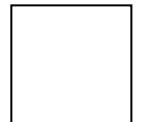
7

人



に反する行為

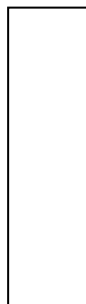
6



敏

な身のこなし

14

長年の取引で
信頼を築く

13

年俸制を導入する会社



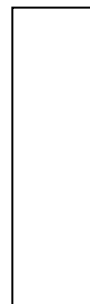
12

中世ドイツの有力な選帝侯



11

引越しの手伝いを友人に頼む





じゅん2きゅう 47かん たんい6 B

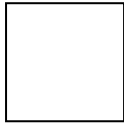
なまえ

/ 14



5

不祥事で

減^{げん}

となる

4

爵位で公爵の次が

爵^{しゃく}

だ



3

患者が医師に

信^{しん}

を寄せる

2

プロ野球選手の

年^{ねん}

が上がる

1

まるで

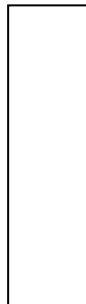
王^{おう}

貴族の暮らしだ

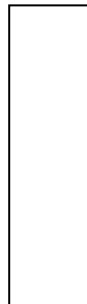
10

異なる意見を排斥^{はいし}しない社会

9

研究者としての倫理^{りんり}を守る

8

俊足^{しゅんそく}を生かして盗塁する

7

たかが風邪と侮^{あは}る

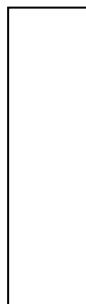
6

講演会の講師を作家に

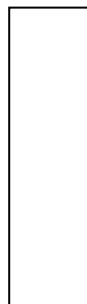
依^い

する

14

関係のある判事は審理から除外^{たがいしん}される

13

教科科目で倫理^{りんり}学の講義を取る

12

俊逸^{しゅんいつ}な作品を表彰する

11

審判への侮辱^{あはれ}は退場処分だ



じゅん2きゅう 47かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

山あいの村で

養

けい

を始める

7

震災の

鎮

ちん

こん

の祈りをささげる

6

競馬の



き

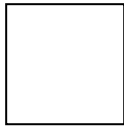
手

しゅ

を目標して練習する

5

部活動の



こ

問

もん

を引き受ける

4

北極の冬は



れい

下

か

四十度にもなる

3

清少納言の



ずい

筆

ひつ

を読む

2

テーブルに



とう

器

き

の皿を並べる

1

相手のシュートを



そ

止

し

する

16

霧が眺めの邪魔をする



15

干ばつで多くの家畜が餓死した



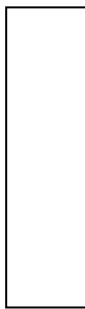
14

港に一隻の客船が泊まっている



13

新商品を店頭に陳列する



12

研究者としての



りん

理

り

を守る

11

審判への



ぶ

辱

じよく

は退場処分だ

10

閲覧は自由



ただし

持ち出しは禁止

9

豊かな自然の恩恵を



きよう

受

じゅ

する

24

異なる意見を排斥しない社会



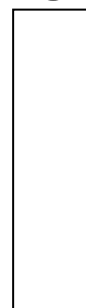
23

国連が勧告を出す



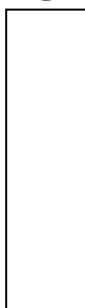
22

将来の職業を作文に書く



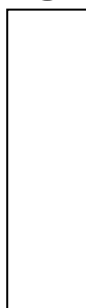
21

ツバメがのき下に巣を作った



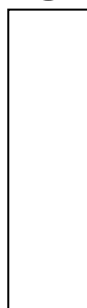
20

となりの家のニワトリが朝早くから鳴く



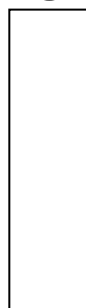
19

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



18

俊足を生かして盗塁する



17

山奥で仙人のように暮らす





じゅん2きゅう 47かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

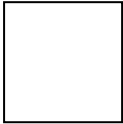
8

国語の時間に

歌^か
を作る

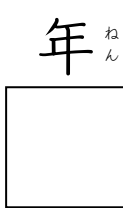
7

日曜日の

後^ご
は家で本を読む

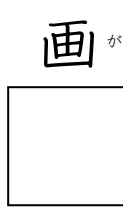
6

プロ野球選手の

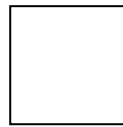
年^{ねん}
が上がる

5

個展で

画^が
の新作を鑑賞する

4

捕^ほ

をめぐる国際会議

3

スーパーの前に

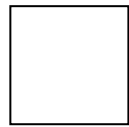
車^{しゃ}
する

2

新たに百人の

用^{よう}
を生み出す

1

丘^{きゅう}

にゴルフ場が造られる

16

スマホの市場は飽和している



15

人間は万物の霊長といわれる



14

一定の間隔を空けて並ぶ



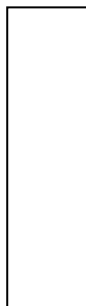
13

大地震で海岸の岩場が隆起した



12

裁判の陪審が評決を下す



11

親切な

行^{こう}

に感謝する

10

この地方は

温^{おん}

な気候だ

9

町で起きた

事^じ

が新聞にのる

24

契約書では当事者を甲乙丙で表す



23

引越しの手伝いを友人に頼む



22

まるで王侯貴族の暮らしだ



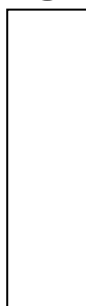
21

隣の町と合併して市になる



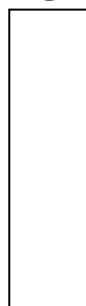
20

老舗の料亭で会食する



19

危険物取扱者の丙種に受かる



18

この小説の魅力は会話にある



17

骨髄で血液の細胞がつくられる





じゅん2きゅう 47かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

隆

部首



5

陶

部首



4

陵

部首



3

陳

部首



2

陪

部首



1

阻

部首



12

靈

部首



11

零

部首



10

雇

部首



9

隻

部首



8

隔

部首



7

随

部首



18

髓

部首



17

騎

部首



16

駐

部首



15

餓

部首



14

飽

部首



13

顧

部首





じゅん2きゅう 47かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

丙

部首



5

鷄

部首



4

鯨

部首



3

魔

部首



2

魅

部首



1

魂

部首



12

併

部首



11

但

部首



10

伯

部首



9

仙

部首



8

亭

部首



7

享

部首



17

倫

部首



16

俸

部首



15

俊

部首



14

侯

部首



13

侮

部首





じゅん2きゅう 47かん ふたつのよみ

なまえ



/ 24

次の一線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8 飽食の時代と言われて久しい

7 飽き性で趣味が長続きしない

6 叫んだ声が谷に木霊する

5 源氏物語に生き霊が出る

4 新たに百人の雇用を生み出す

3 雇い主が給料を払う

2 險阻な地形が敵を防いだ

1 新人の候補が現職の四選を阻む

16 夜の池からカエルの鳴き声が聞こえる

15 おばけやしきで悲鳴を上げる

14 侮辱的な発言を謝罪する

13 新人ながら侮り難い実力の持ち主だ

12 隣の町と合併して市になる

11 優しさと厳しさを併せ持つ指導者

10 秋の夜空に鯨座を探す

9 巨鯨が海面に姿を現す

24 旅行先では地図アプリに頼る

23 記事の信頼性を疑う

22 国際機関が改善を勧告した

21 母が兄に留学を勧める

20 サギの群れが林に営巣する

19 シジュウカラが巣箱に出入りする

18 前がみを短めに切ってもらう

17 自分の短所を直したい





じゅん2きゅう 47かん じゅくごのくみた
て

なまえ



/ 20

6

隆盛

5

陶芸

4

陵墓

3

陳情

2

陪臣

1

險阻

オ 前の字が、 後ろの字の意味を否定する	エ 後ろの字が、 前の字の動作の対象を示す	ウ 前の字が、 後ろの字の様子や種類を示す	イ 反対の意味や対になる二字	ア 意味の近い二字
未定	読書	急行	左右	温暖

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

14

餓死

13

回顧

12

霊山

11

零点

10

解雇

9

隻影

8

隔離

7

随筆

20

魔女

19

魅惑

18

靈魂

17

齒髓

16

騎士

15

駐車





じゅん2きゅう 47かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



人	人	楽	楽	食	食
	訓 音 ひと ニン ジン		訓 音 たの たの ラク ガク (しむ) (しい)		訓 音 く た く ジ シ (らう) (べる) (う) キ ョク
	・村人 ・名人 ・人形		・気楽 ・楽園 ・音楽		・食後 ・給食 ・食事
	部首 人 ひと 2画		部首 楽 き 13画		部首 食 しょく 9画

温	温	主	主
	訓 音 あたた あたた あたた あたた (める) (まる) (かい) (か)		訓 音 おもぬす も し ス シュ
	・温室 ・体温 ・気温		・主食 ・主語 ・主人
	部首 温 さんずい 12画		部首 主 てん 5画





じゅん2きゅう 47かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



邪		盛		腐	
	音 ジャ		訓 音 さか も ジョ セイ (ん) (る) ウ イ		訓 音 く く く フ さ さ さ (らす) (れる) (る)
	・正邪 (せいじゃ) ・邪悪 (じゃあく) ・邪道 (じゃどう)		・盛り土 (もりど) ・山盛り (やまもり) ・大盛り (おおもり)		・腐食 (ふしょく) ・腐敗 (ふはい) ・豆腐 (とうふ)
	部首 邪 おおざと 8画		部首 盛 さら 11画		部首 腐 にく 14画

解		仲	
	訓 音 と と と ゲ カイ (ける) (かす) (く) イ		訓 音 なか チュウ か ウ
	・解答 (かいとう) ・解決 (かいけつ) ・理解 (りかい)		・不仲 (ふなか) ・仲直り (なかなおり) ・仲間 (なかま)
	部首 解 つのへん 13画		部首 仲 にんべん 6画





じゅん2きゅう 47かん ぶんや れんしゅう
3

なまえ



理		胆		神	
	音 リ		音 タン		訓 音 こう かん じん か み シン シ
	・ 心理 しんり ・ 料理 りょうり ・ 理科 りか		・ 胆石 たんせき ・ 落胆 らくたん ・ 大胆 だいたん		・ 女神 めがみ ・ 神話 しんわ ・ 神社 じんしゃ
	部首 理 おうへん 11 画		部首 胆 にくづき 9 画		部首 神 しめすへん 9 画

共		才	
	訓 音 とも キョウ ウ		音 サイ
	・ 共通 きょうつう ・ 公共 こうきョウ ・ 共同 きょうどう		・ 多才 たさい ・ 才能 さいのう ・ 天才 てんさい
	部首 共 は 6 画		部首 才 て 3 画





じゅん2きゅう 47かん はんたいとにたい
み

なまえ



/ 16

4

対

自然

□

□

3

対

禁欲

□

□

2

対

飢餓

□

□

1

対

肉体

□

□

類
：類義語

対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

きょうらく・じんい・ほうしょく・れいこん

10

類

互角

□

□

9

類

妨害

□

□

8

対

衰退

□

□

7

対

新奇

□

□

6

対

冷涼

□

□

5

対

女房

□

□

おんだん・じゃま・ちんぷ・ていしゅ・はくちゅう・りゅうせい

16

類

同感

□

□

15

類

逸材

□

□

14

類

道德

□

□

13

類

下心

□

□

12

類

極意

□

□

11

類

免職

□

□

かいこ・きょうめい・こんたん・しゅんさい・しんずい・りんり





じゅん2きゅう 47かん よじじゅくご

なまえ

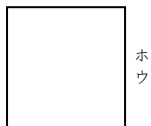


/ 17

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

6

暖衣



ホウ

食

5

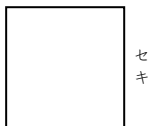
全身全



レイ

4

片言



セキ

句

3

夫唱婦



ズイ

2

新



チン

代謝

1

士気

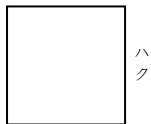


ソ

喪

12

勢力

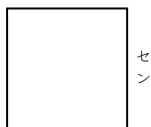


ハク

仲

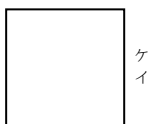
11

羽化登



セン

10



ケイ

口牛後

9

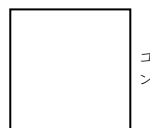


ゲイ

飲馬食

8

士

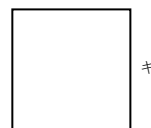


コン

商才

7

一



キ

当千

17

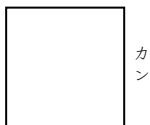
無



イ

徒食

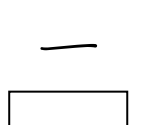
16



カン

善懲惡

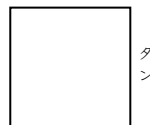
15



ケン

落着

14



タン

慮輕率

13

百家争



メイ





じゅん2きゅう 47かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 相手のシュートを粗止する

2 首脳会談に外務大臣が列席する

3 新商品を店頭に沈列する

4 宮内片が領墓を管理する

5 江戸時代の討工が焼いたつぼ

6 大地震で海岸の岩場が留起した

7 首相の外遊に秘書が随行する

8 遠獲操作でロボットを動かす

9 その武将は析眼だった

10 業績不振で社員を解雇する

11 市が冷細な町工場を支援する

12 立山は励山として信仰を集めた

13 部活動の去問を引き受ける

14 食塩水が過俵和になる

15 仏教では芽鬼は常に飢えてる

16 父は仕事で海外に衷在している

17 選挙は一汽打ちだ

18 画家が精混を傾けた作品

19 この小説の味力は会話にある

20 霧が眺めの邪麻をする

21 昔の給食には迎肉が出た

22 山あいの村で養患を始める

23 危険物取扱者の閑種に受かる

24 墓石に故人の橋年を刻む





じゅん2きゅう 47かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



鎮		売		祖	
	訓 しず (まる)	訓 う (れる)	訓 う (る)		音 ソ
	音 チン		音 バイ		
	・ 文鎮 ぶんちん	・ 売買 ばいばい	・ 商売 しょうばい	・ 売店 ばいてん	・ 祖先 そせん ・ 祖母 そぼ ・ 祖父 そふ
	部首 鎮 かねへん 18画	部首 売 さむらい 7画	部首 祖 しめすへん 9画		

登		糧	
	訓 のぼ (る)	訓 かて	訓 ロウ リョウ
	音 ト トウ		音 ウ ウ
	・ 登壇 とうだん ・ 登山 とせん ・ 登校 とうこう	・ 糧道 りょうどう ・ 糧食 りょうしょく	
	部首 登 はつがしら 12画	部首 糧 こめへん 18画	





じゅん2きゅう 47かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



籍		殻		立	
	音 セキ		訓 音 から カク		訓 音 た た リ リ (てる) (こ) ユ ツ
	・ 移 いせき ・ 書 しよせき ・ 国 こくせき		・ 貝 かいがら ・ 甲 こうかく ・ 地 ちかく		・ 立 りったい ・ 起 きりつ ・ 国 こく
	部 首 籍 たけかんむり 20画		部 首 殻 るまた 11画		部 首 立 たつ 5画

令		個	
	音 レイ		音 コ
	・ 司令 しれいかん ・ 命令 めいれい ・ 号令 こうれい		・ 個性 こせい ・ 個人 こじん ・ 一個 いっこ
	部 首 令 ひとやね 5画		部 首 個 にんべん 10画



じゅん2きゅう 47かん おなじおんのかん
じ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 秀吉は鳥取城の □ 道 を断った	7 丘 □ にゴルフ場が造られる	6 火事は三時間後に □ 火 した	5 新商品を店頭 に □ 列 する	4 スーパーの 特 □ で卵を買う	3 首脳会談に外務大臣が □ 席 する	2 陰 □ な地形が敵を防いだ	1 外国に住む人が □ 国 に帰る
16 地震は □ 地 のずれて起きる	15 遠 □ 操作でロボットを動かす	14 首相の外遊に秘書が □ 行 する	13 骨 □ で血液の細胞がつくられる	12 聖武天皇が東大寺を 建 □ した	11 町人文化が □ 盛 を迎えた	10 テーブルに □ 器 の血を並べる	9 図書館で名前を □ 録 する
24 スマホの市場は □ 和 している	23 公務員の □ 給 が改定される	22 宇宙船の 司 □ 官 になる	21 はかりの □ 点 を合わせる	20 業績不振で社員を 解 □ する	19 画家が町で □ 展 を開く	18 専門の 書 □ を取り寄せる	17 港に 一 □ の客船が泊まっている

